

平和と誓願の行脚～映画『GATE』の鑑賞に寄せて～

全曹青総合企画委員会副委員長 細川伸道

ア

アメリカ、ニューメキシコ州にあるトリニティサイト。一般には60年余りも閉ざされ続けてきた門(GATE)が開かれた。行脚を続けてきた僧侶達が、世界最初の核実験の爆心地へと進む。マット・テイラー監督による『GATE』という映画のクライマックスシーンである。

『GATE』には、広島に原爆が投下されて以来灯され続けてきた残り火を、アメリカ本土の核実験場の地へと戻さんとする僧侶達の行脚の姿がドキュメントとして綴られている。その行脚は、決して反戦運動ではなく、政治的なものでも宗教的なものでもない。ただ平和を願い、60年前に開かれた核兵器による破滅の輪を閉じせるためのものがあった。

2005年7月、サンフランシスコからトリニティサイトへ向けての、25日間2500kmにも及ぶ行脚。その手には、原爆の残り火が灯された赤いランタン。最初は奇異な目で見ていた現地の人々も、行脚の目的とそこに込められた願いを知るにつれて、僧侶達の旅に協力し、行く先々で心通わせていく。現地の新聞やテレビにも取り上げられ、支援の輪はますます広がっていった。

「炎天下、山を越え砂漠を越え、2500kmを歩き続けたからといってトリニティサイトの門が開かれるという保証はな



映画『GATE』

2008年7月公開

監督◎マット・テイラー

出演◎マーティン・シーン

日本語ナレーション◎松嶋菜々子

永平寺監院・大田大穰老師も出演されるこの映画は、全国のお寺での上映を広く募集している(本編使用料5万円。機材の貸し出しあり)。詳細は<http://www.gate-movie.jp/>へ

(c)2008 Global Nuclear Disarmament Fund

い。門が開かれなければすべてが徒勞に帰す。僧侶の言葉にあるように、冒頭に紹介したシーンは予め用意されていたものではない。破滅の輪を閉じさせることが出来るか否か分からない中で、自らの誓願のもとでの無言の行い、ランタンを手に黙々と歩む姿が人々の心を打ったのであろう。

監督談によれば、トリニティサイトの門の開閉は、大統領命により当日の担当門番に委ねられていたという(国としての決断は国際関係上不可能であつたらしい)。これまで多くの平和団体と対峙してきた門番は、これまで同様逮捕の段取りを進めていた。しかしながら、事の経緯を報道で知ったうえで、手も上げず、声も上げず進んでくる僧侶達の姿を見て、閉ざされ続けてきた門が開かれることとなる。監督曰く、単なる反対運動であつたなら門は開か

なかつたであらう。僧侶達のみならず、スタツプまでもが驚いた奇跡の瞬間であつた。奇跡が『GATE』を完成させたのか、『GATE』が奇跡を起こしたのかは誰にもわからない。映画パンフレットの一節である。ランタンに灯された原爆の火は、人類最初の核実験爆心地の前で、寄せられた千羽鶴とともに灰燼となり、60年間閉じられなかつた核による破滅の輪、憎しみの輪が閉じられることとなった。

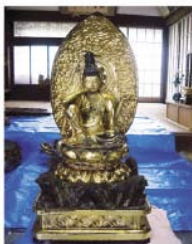
小さな一歩も踏み出さなければ始まらない。ゴールが見えないにもかかわらず行脚を成し遂げた僧侶たちからは、改めて誓願と日々の行の大切さを思い知らされた。平和を希求する思いは多くの方に共感していただけたであろう。『GATE』を通じて閉じられた破滅の輪が、二度と開かれないように切に願う次第である。

寺院仏具

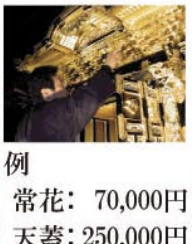
安心・安全・環境にやさしい特殊洗浄で文化庁にも安全性を認められた工法です
特殊洗浄・修復・修理・古代の風情を大切に残します!



作業前



作業後



例

常花: 70,000円
天蓋: 250,000円
仏像: 150,000円

- ・出張にて画期的な施工!
大切な仏具をその場で洗浄・修復いたします
- ・将来保存を第一に考慮した技術を是非!

全国見積無料!

齋藤商会ハロークリーン
TEL 0120-918-388 PH 080-1160-7007
E-Mail: h.c.2009@jewel.ocn.ne.jp